

【報道関係各位】

三谷産業株式会社
2020年10月2日

内定式をオンライン形式で開催 ～内定者同士がリモートで交流。先輩社員との交流会では現場の生の声も～

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）は2020年10月1日、新型コロナウイルス感染症予防および感染拡大防止のため、内定式をオンライン形式で開催しました。

内定式では、代表取締役社長 三谷忠照より「今回の内定式は、三谷産業に入社することに実感を得てもらう機会を作りたいと思い、オンライン形式で開催しました。当社で働く皆さんには、面白い仕事をたくさんして、豊かな人生を送ってほしいと思っています。皆さんと働けることをとても楽しみにしています」と、内定者にメッセージを送りました。また内定式の後は、当社社員を交えてオンライン交流会も実施しました。



内定式および交流会に参加した内定者からは、「社会人として、三谷産業の一員として働いていくことの覚悟を抱くことができた」「皆さんと親交を深めることができてとても嬉しい。社員の方が紹介されたエピソードから、入社後の働く姿を具体的にイメージすることができた」などの感想がありました。

また今回の内定式を運営した人事本部人材開発部の鈴木しおり社員は、「オンラインでも、内定者の皆さんが三谷産業で働くことにワクワクできるような内定式にしたいという思いで準備を進めてきました。この機会を通じて、内定者の皆さんが三谷産業で働くことへの期待や希望を持っていただけたら嬉しいです。今後もオンラインで定期的な交流の場を設け、内定者の皆さんに少しでも寄り添うことができればと思います」とコメントしました。

三谷産業は今後も感染拡大防止策を続け、社員が安心して働けるような職場環境づくりに努めます。また、社員の成長を継続的にサポートし、社会の発展や豊かさに貢献することを目指して事業活動を続けてまいります。

（補足情報）

【三谷産業グループについて】 <https://www.mitani.co.jp/>

三谷産業グループは、化学品、樹脂・エレクトロニクス、情報システム、空調設備工事、住宅設備機器、エネルギーの6つの事業を持つ複合商社です。1928年に金沢で創業して以来、現在は、金沢と東京の二本社体制を持つ三谷産業株式会社を中心に、子会社28社（日本18社、海外10社）で事業展開しています。商社でありながらも、製造・物流などの機能をあわせ持ち、さらに技術部門とも連携した提案型営業を推進しています。

<報道機関からのお問い合わせ先>

三谷産業株式会社 コーポレート本部 経営企画部 PR 企画課
TEL: 03-3514-6003